

はじめに

本年度は、市制施行10年の年であり、これを機会に地域資源を生かし、シティプロモーションに つなげていくためのさまざまな取り組みを検討しています。

瀬戸内市には、災害の少なさに加え、治安の良さ、交通のアクセスの良さ、程よい田舎暮らし、竹久夢二、長船の名刀、朝鮮通信使の歴史、牛窓や備前福岡の町並みなどがあるとともに、今後錦海塩田跡地の活用による自然エネルギーによるまちづくり、知の創造空間としての図書館整備、地域包括ケアの拠点となる市民病院の整備など、将来に向けて新たな魅力となるものもあります。これらの魅力をさらに磨き、より多くの市

民の皆さんに、この瀬戸内市を愛し誇りに思ってもらいたいと考えます。

また、人口減少社会に

100年先へ、人の輪がつながるまち

瀬戸内市誕生10周年記念キャッチコピー付きロゴマーク

土地賃貸借契約を3月31日に締結し、4月1日から塩田跡地の貸付を行っています。今後は、事業者と締結した協定、契約に基づき、事業が着実かつ安全に進展するよう、事業者に助言や指示を行い、円滑な事業実施を図ります。

ごみ減量の現状と啓発活動

4月の「燃やすごみ」の収集量については、前年度同期に比べて約89・8トンの減で、月末時点のごみの減量率は14・5%となり、減量が進んでいます。このように大きな減量につながったのは、「その他プラスチック・ペットボトル」の回収量が多かったことによるもので、「その他プラスチック」が約10・2トン、「ペットボトル」が約3トンと予想以上の成果が出ており、



ごみ減量化の広報・啓発活動

市民の皆さんの関心の高さを表しています。

今後さらなるごみの減量化に向けて、出前講座などで各地域へ出向いて行くなど、より一層の広報・啓発活動を展開していきたいと考えています。

自殺予防の取り組み

ストレスや経済状況の悪化により、自殺や精神的な疾病で悩む人が増加しています。

前年度から、市民の皆さんに「ゲートキーパー」となってもらうための研修会を開催してきました。研修を実施した結果、多くの参加者から、「必要な人に声を掛けたい、話をよく聞いてあげたい、相談に乗りたい」という意見を聞くことができました。

本年度はさらに、窓口業務や相談対応業務に従事する市の職員や地域で相談を受ける福祉関係委員にも研修を行います。

研修の内容は、精神疾患や引きこもりに関する知識、福祉制度の正しい理解、また、心配な人への接し方などを予定しています。この研修によ



ゲートキーパー研修会

り、多方面からの見守りを行い、早期に適切な相談体制につなげる仕組みを作っていきます。

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金については、6月に住民税が確定された後、申請書の発送準備作業を行い、7月下旬に支給該当者に発送する予定です。

申請書の受付期間は、8月から6カ月間を予定しています。また、受付は郵送などにより行い、支給については書類の審査を行った後、随時行うこととしています。現在は関係機関と調整を行うなど、準備作業を行っています。

権利擁護センターの開設

瀬戸内市権利擁護センターについては、4月1日から瀬戸内市社会福祉協議会へ委託し、業務を開始しました。現在は関係機関への周知に努め

ており、相談への対応を始めています。

権利擁護センターの役割を広く市民の皆さんに知っていただくため、7月6日に瀬戸内市権利擁護センター開設記念講演会とシンポジウムを開催する予定です。

今後もこのような啓発活動を続けることで、市民の皆さんから気軽に相談を受けることができるセンターとなるよう努めます。そして、市民の皆さんの権利が守られ、安心して生活できる地域づくりを推進していきます。

魅力ある観光地づくり

大河ドラマ「軍師官兵衛」の主人公である黒田官兵衛ゆかりの地である長船町福岡地区については、JR赤穂線のラッピング列車出発式、博多どんたく港祭りなど、いろいろな催しに参加し、観光客の誘致や知名度の向上に努めました。

これらの活動から、福岡県福岡市にある老舗ホテルグ



博多どんたくでのPR活動

ループにおいて2カ月間の岡山フェアやディナーショーが開催され、瀬戸内市産を含めた岡山県の農林水産品の活用とともに、瀬戸内市の魅力を発信することができました。

また、5月10日、11日に滋賀県長浜市で開催された「黒田サミット」に参加し、関係自治体である姫路市、福岡市、中津市などとの連携を深めました。

併せて、長船町福岡地区にあり、地元の連合町内会、史跡保存会など官民が協力し改装された築約100年の古民家である「仲崎邸」もPRしてきました。

さらに、この6月に100

用語の解説・備考

シティプロモーション
市内外に市の魅力やサービスを認識させ、観光や定住に誘導するための活動。プロモーションとは、販売を促進するために活動すること。また、その活動。

施行協定、土地賃貸借契約
貸付期間は、平成26年4月1日から20年間（更新可能）。土地の貸付面積は約470畝で、そのうち約265畝に、太陽光発電所を設置する。出力は最大230メガワットで、国内最大級の規模。発電事業に加え、市民の安全安心を確保する事業として、排水ポンプの増設や堤防の補強などを事業者が行う。

貸付料は工事期間（5年間を想定）中が年1億円、売電事業開始後は年4億円

で、安全安心の事業を含めて事業期間中に市が得る受益は約131億円を見込む。

出前講座

市民で構成された団体などの要請に応じ、当該団体などが主催する学習活動の場に市や関係機関の職員が講師として出向き、各種制度や健康問題、社会問題などについて、気軽に学ぶ機会を提供する。

ゲートキーパー

自殺の危険を示す兆しに気づき、必要な支援につなげ、見守るなどの支援を行う人。

瀬戸内市権利擁護センター

さまざまな権利擁護に関する相談を受け付け、支援を行う機関。（高齢者・障害者・児童・DVや犯罪被害者などへの）虐待防止・対応、成年後見制度の利用支援、住居の確保、病院・施設への入所支援、消費者被害に遭いやすい人（高齢者・障害者など）の見守り支援などを行う。

回目の開催を迎える「福岡の市」や備前長船刀剣博物館などの来場者も増加していることから、地元観光ボランティアや観光協会と連携して、この効果をさらに瀬戸内市全域に広げ、瀬戸内市の魅力ある観光地づくりを推進していきます。

新病院建設と病院経営

新病院の建設については、現在造成工事を進めており、8月末の完了予定です。近隣の住民の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解をいただきながら事故のないよう進めていきたいと考えています。



新病院建設予定地で進む造成工事

ます。病院の経営については、運営提言委員会を6月に開催する予定で、市民病院に求められる体制作りに努めていきます。

住宅防火対策

消防白書によると、平成24年中の全国の放火自殺者を除く住宅火災による死者数は1,016人であり、平成17年の1,220人をピークに減少しているものの、依然1,000人を超えている状況が10年以上続いています。また、住宅火災による死者の6割以上が65歳以上の高齢者となっています。

本市においても平成25年中に、放火自殺者を除き、65歳以上の5人が亡くなっています。このため、高齢者宅を中心とした住宅防火診断を引き続き強化し、女性消防団員の協力も得て、800世帯を訪問する予定です。

また、一般世帯の住宅用火災警報器の未設置宅や不在者宅の再訪問についても継続

し、住宅防火対策の推進を図ります。

備前長船刀剣博物館の事業

備前長船刀剣博物館では、平成23年度から毎年夏休み期間に合わせて若者向けの刀剣展を開催しています。本年度も7月12日から9月15日まで、「戦国無双の刀剣展」を開催する予定です。

展示内容は、戦国時代をモチーフにしたゲームである「戦国無双」とのコラボレーション企画で、登場する武将の武器を全日本刀匠会の刀匠が新たに9点製作し展示します。その他、黒田官兵衛や徳川家康などの戦国武将にまつわる古い刀剣や甲冑、火縄銃などを借用展示し、実際の戦国時代のものと、ゲーム中の戦国ものと



新図書館バース全景（既設の中央公民館を含む）

を見比べる機会を提供します。より歴史や伝統工芸に興味を持ってもらうきっかけづくりになればと考えています。

新図書館整備

新図書館整備については、平成25年度末に実施設計が完了し、現在、工事請負にかかるところです。

住宅防火診断

消防職員などが、各家庭を訪問したり、防火講演会や防火イベントなどを利用して、それぞれの住宅の防火対策を具体的に認識できるように個々の住宅の実情に応じ、防火・防災に関する助言を行うもの。

戦国無双

コエーテックモゲームスから発売されている日本の戦国時代を舞台にしたアクションゲームシリーズ。平成16年に第1作が発売された。平成26年3月にはシリーズ最新作が発売され、テレビアニメ版が放映された。

新図書館

邑久町尾張465-1地内（中央公民館が既設）に建設を予定している新しい図書館。平成27年3月末までに建設工事を終了し、平成27年中の開館を目指す。延床面積約2,300平方メートル、開架スペースに12万冊、開架スペースに8万冊の蔵書を計画している。

人材募集

瀬戸内市役所の職員を募集します

市では、次のとおり一般事務職員（大学卒業程度）を募集します。詳細は受験案内をご確認ください。

短大卒業程度および高校卒業程度の人を対象とした一般事務職員の募集については、別途行います。

▽受験資格

昭和30年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人か、平成27年3月31日までに卒業見込みの人

▽採用予定人数 3名程度

▽採用年月日

平成27年4月1日

▽試験日時および場所

- ・1次試験 7月27日（日）午前9時～ 瀬戸内市役所
- ・2次試験 8月31日（日）※場所・時間は別途通知します。
- ・3次試験 9月28日（日）



※場所・時間は別途通知します。

▽受付期間

7月4日（金）まで 午前8時30分～午後5時（土、日曜日を除く）

※郵送の場合は、7月4日（金）必着です。

▽提出書類

・市指定の願書および履歴書
 ※受験案内と市指定様式は、総務課、牛窓支所、長船支所で交付します。市ホームページからダウンロードすることもできます。

※受験案内などを郵送で請求する場合は、封筒の表に「市役所採用試験受験願書請求一般事務職希望」と、朱書きし、宛名明記のA4サイ

瀬戸内市民病院修学資金の修学生を募集

ズで1200円切手を貼付した返送用封筒を同封して、総務課へ送付してください。
問 瀬戸内市役所総務課
 〒701-4292
 瀬戸内市邑久町尾張300-1
☎ 0869-22-3909
HP http://www.city.setouchi.jp/life/support07_1.html

瀬戸内市民病院では、看護師と医療技術職員の確保を図り、瀬戸内市民病院の体制の充実を図ることを目的として、修学資金を貸与します。

▽応募資格

看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士もしくは臨床工学技士を養成する学校または養成所に在籍する学生で、卒業後に市民病院に勤務する意思を有する人

- ▽採用予定人数 5名
- ▽貸与金額 月額5万円（一律）
- ▽募集期間 7月1日（火）～18日（金）（必着）

▽応募方法

必要書類を募集期間内に瀬戸内市民病院へ提出してください。

必要書類については、「平成26年度瀬戸内市立瀬戸内市民病院看護師等修学資金修学生募集要領」に記載していますのでご確認ください。要領や様式は、瀬戸内市民病院ホームページからダウンロードできます。

▽選考方法

提出された書類および面接による審査 ※面接審査の日時場所などは別途通知します。

問 瀬戸内市立瀬戸内市民病院事務局
 〒701-4246
 瀬戸内市邑久町山田庄845-1
☎ 0869-22-1234
HP <http://www.city.setouchi.jp/hospital/>

自衛官などを募集

防衛省では、平成26年度各種自衛官などの募集を下表のとおり行います。

自衛官の受験種目など

受験種目	対象者	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子	18歳以上27歳未満	年間を通じて行っています
	女子	18歳以上27歳未満	8月1日（金）～9月9日（火）
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8月1日（金）～9月9日（火）	1次：9月19日（金）・20日（土）※ 2次：10月9日（木）～15日（水）※
航空学生	21歳未満高卒（見込含）	8月1日（金）～9月9日（火）	1次：9月23日（火・祝） 2次：10月18日（土）～23日（木）※ 3次：11月15日（土）～12月18日（木）
防医看護学科学学生	21歳未満高卒（見込含）	9月5日（金）～30日（火）	1次：10月18日（土） 2次：11月29日（土）・30日（日）※

※印については、期間中の指定する1日に試験を行います。状況により変更する場合があります。

入隊は平成27年3月下旬～4月上旬の予定です。詳細はお問い合わせください。
問 自衛隊岡山募集案内所
☎ 086-224-2824
HP <http://www.mod.go.jp/pc/okayama/>